

<森のクイズラリー> 問題&解説シート 2023年度夏版

A

Q. 夏によく見られるもくもくの雲。これは「積乱雲」という雲です。
この雲が近づいてきた時、どのような現象が起こるでしょう
(答えは一つとは限りません)

- ① 冷たい風が吹く ② セミがよく鳴く ③ 清泉寮のソフトクリームが食べなくなる ④ 雷の音がする

【こたえ】 ①冷たい風が吹く・④雷の音がする

積乱雲は空の状態が不安定な時にできる雲です。この積乱雲がやってくると、大雨が降ったり、ゴロゴロと雷が鳴り響いたり、時には竜巻が起こることもあります。

①や④のようなサインがあったら、建物の中に入れるように準備をしましょう。

ソフトクリームは、積乱雲がなくても食べなくなっちゃうね！

B

Q. 緑生い茂る夏の森。よく見ると、木に巻き付くように生えている植物もいます。
この木の葉は、触るとかぶれてしまう「ツタウルシ」。
どんな見た目をしているかスケッチしてみよう！ ※葉っぱには触らないでね！

【こたえ】 3枚の葉が同じ場所から出ている・つるが木にべったり張り付いている、など

自然界の中には、ツタウルシのように毒を持っている生きものも多くいます。

植物は、足を使って逃げることができない分、自分で自分の身を守る仕組みを身につけました。

毒はその仕組みの一つです。

ツタウルシは人によっては、そばを通っただけでもかぶれをおこすと言われている植物です。

誤ってさわったり、近づいたりしないように、見た目の特徴をよく覚えておきましょう。

C

Q. 清里の森にすんでいる、体の小さなヤマネには、多くの天敵がいます。
生きのびるため、ヤマネが手に入れた「一生に一度だけ使える技」とは？

- ① 体を大きくする ② しっぽを抜け落としてみが変わりにする ③ 口から毒液を出す ④ 体の毛を針のように固くする

【こたえ】 ②しっぽを抜け落としてみが変わりにする

大人でも体長が13cmほどしかない夜行性のヤマネは、同じく夜に生活をするキツネやテン、フクロウなど、多くの天敵がいます。

ヤマネの特徴でもある大きなしっぽは、細い枝でもバランスをとるための重要な役割を持っています。

大きな分、敵に捕まりやすくなります。敵に襲われた時は、生き残る最終手段

として、その大きなしっぽを切り落としてしまうのです。落としたしっぽは骨だけ残り、

もう二度と生えてくることはありません。ヤマネは命がけで、毎日を生きているのですね。

D

Q. シカは夏になると、体の表面に白い斑点模様があらわれます。
 模様ができるシカは、次のうちどれでしょう？

- ① 子ジカのみ ② メスジカのみ
 ③ オスジカのみ ④ 全員

【こたえ】 ④ 全員

「鹿の子模様」とも呼ばれている白い点々は、年齢や性別に関係なく現われます。
 この白い模様は、晴れた森の中に差し込む、「木もれ日」に似せるためのもの。なので、
 この模様が見られるのは「夏毛」の時だけ。森の中で敵に見つからないようにするため、
 シカが長い時間をかけて身につけた、まさに隠れ身の術です。
 また、鹿の子模様は、古くから着物や手ぬぐいにも使われています。私たちが生まれる
 何年も前から、生きものと人のくらしは身近な存在だったのですね！

E

Q. いよいよ最終問題です♪
 普段、何気なく見ている「雲」を、今日はゆっくり観察&スケッチしてみよう。

【こたえ】 あなたの書いた答えが正解！

看板にあったように、雲にはいろいろな種類があり、それぞれ名前がついています。
 ですが、今日見られた雲は、今日しか見ることができません。形や大きさは、一つとして
 同じものはないのです。ふわふわと浮かんでいる雲を、毎日じっくり見ていると、
 昨日との違いを見つけるのが楽しくなるかもしれません。
 雲は、私たちの生活に身近な自然。
 そして、雨を降らせて、水を恵んでくれる命の源でもあります。
 ぜひこれからも時々空を見上げてみてください。明日はどんな雲が浮かんでいるかな。

空に色をつけてみよう！！

